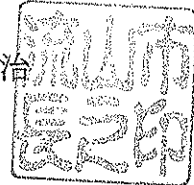


流道建第16号
平成19年5月2日

国土交通省道路局長 様

流山市長 井崎 義治



中期的な計画の作成にあたっての意見について (回答)

平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼のあった件について、次のとおり回答します。

記

1 流山市からの意見

- (1) 地域主要道路の橋梁の耐震性の向上への支援
例：江戸川新橋（新流山橋）の建設の促進

地震国である日本にあっては、震災時の物資輸送路としての機能を担う道路の橋梁については、すみやかに耐震性の向上を図る必要があると、最近、各地での地震の発生がある度に痛感しております。

この意味からも千葉県・埼玉県が進める越谷流山線バイパス（江戸川新橋道路）は、東京、埼玉、千葉、茨城を結ぶ都市軸道路の一区間を担うものであり、現在の主要地方道草加流山線の流山橋の耐震性の不安と慢性的な渋滞を解消するうえからも、早期の完成が望まれています。両県によるこの事業が円滑に進捗するよう国におかれましては、重点的なバックアップをして頂ききますよう要望します。

- (2) 高速道路通行料金の夜間割引等による利用増進

高速道路通行料金を負担に感じて、並行する一般道を夜間など渋滞の少ない時間帯に通行する車両によって沿道住民の心身の健康が損なわれることのないよう、高速道路通行料金の夜間割引等を積極的に実施して、本来の高速道路利用トリップの車両が一般道へ流れることを予防して頂きたい。

問合せ：土木部 道路建設課
担当 細川 tel.04-7150-6094